

仕事の紹介

都営地下鉄は、浅草線、三田線、新宿線、大江戸線の4路線があり、東京の都市活動や都民生活に欠かせない公共交通機関として、重要な役割を果たしています。

お客様に目的地まで安全・安心・快適にご利用いただくため、運輸、車両、土木、電気などの各部門が協力して、日夜働いています。

電車車掌採用選考の合格者は、まず、一定期間、都営地下鉄各駅で駅係員業務を経験していただきます。

～ 駅係員の業務 ～

【駅の仕事】

① ホーム監視

ホームを巡回し、ホーム上の安全確保に努めます。特に、列車が進入する際は、決められた手順に従い、ホーム上や線路上の安全を確認し、お客様のご乗車の確認をした上で、列車の乗務員に出発の合図を送ります。さらに、列車が出発した後も、ホーム上や線路上の安全確認を行います。



② 改札・窓口業務

改札や窓口では、自動改札機を通過するお客様への応対が主な仕事ですが、お客様のご利用になる目的駅までの乗換経路の案内や、駅の出入口や周辺情報についてもご案内します。また、忘れ物や運賃のお問い合わせに対応するなど、様々な業務があります。

③ 売上金の管理

自動券売機や定期券の発行による売上金を集計し厳正に管理をします。決められた手順に従い、間違えのないように複数人による確認や点検をした上で、銀行に引き渡しをするまでの間、厳重に保管します。

④ お客様の介助

車椅子やベビーカーをご利用されるお客様をはじめ、高齢のお客様などがご乗車される際に介助をします。駅では、サービス介助士や救命のための技能資格を取得した係員が中心となって、快適に安心してご利用いただける地下鉄を目指しています。

⑤ その他、各種訓練、研修等

駅では、安全・安心、清潔で快適な駅をご利用いただくため、駅構内の巡回や駅施設の美化に取り組んでいます。また、各種の訓練や研修を通じて職員のスキルアップを図るとともに、お客様からのご意見を参考にした職場内のミーティングを行い、一層快適な駅づくりを進めています。

【勤務シフト】

駅係員は、駅の運営に関わる業務を幅広く担当します。

勤務は、泊まり勤務（24時間）が基本で、まず朝出勤して引継ぎを受けた後、それぞれホームの監視や窓口・改札の業務につきます。さらに、駅構内の巡回、忘れ物の問い合わせへの対応、売上金の収納など多くの仕事を行います。

その他、より良いお客様サービスを実現するために、各種の訓練・研修・ミーティングなどにも参加します。

そして、深夜に最終電車を送り出してから仮眠をとり、早朝、駅のシャッターを開け、窓口業務、通勤ラッシュの対応等を終えてから、次の出番の職員に引き継いで、一日の勤務が終了します。勤務サイクルの例は以下のとおりです。

(第1週)

泊まり	明け	泊まり	明け	泊まり	明け	週休
-----	----	-----	----	-----	----	----

(第2週)

週休	泊まり	明け	泊まり	明け	週休	週休
----	-----	----	-----	----	----	----

【その他】

- ◆急な欠勤が難しい職場ですので、しっかり健康管理を行うことが必要です。
- ◆一定期間の駅業務の経験後、電車車掌になるための研修を受講します。

～ 地下鉄車掌の業務 ～

【車掌の仕事】

○出勤点呼

出勤して制服に着替えたら、まず姿見で服装を確認。

運転士とともに、周知事項を確認して時計を合わせ、アルコール検知器によるチェックを行います。点呼執行者とその日に乗務する列車ダイヤについて確認した後、注意事項の伝達を受けて点呼が終了し、出場時間が来たらいよいよ乗務です。

○乗 務

乗務中は、停車駅でのドアの開閉、車内放送による案内を行います。その他にもお客様に安全にご利用いただくために大切な業務があります。

到着監視：列車が駅に接近し、到着するまでの間、列車の運転状態・ホームの状態等を監視する。

停止監視：列車が駅に到着した際、列車の停止位置が適当かどうかの確認。停止後、お客様の乗降等を監視する。

出発監視：列車が出発してから、最後部がホーム

から出るまでの間、列車の運転状態とお客様の状態及び後方を監視する。

通過監視：列車が駅に接近してから駅を通過し終わるまでの間、列車の運転状況と後方を監視する。



※乗務するダイヤによってはこれらの業務に加えて、出庫点検や留置作業などもあります。

○退勤点呼

乗務が終了したら、運転士とともに再び点呼を受けます。

乗務した列車の運転状態、乗務中に起きた出来事等を報告。次の勤務を確認し、点呼が終了、勤務が終わります。

【勤務シフト】

勤務は4週8休で、一週間のうち5日間勤務して2日間休み（週休）というパターンです。ただし、週休は土日とは限りません。

在籍職員を班に分け、仕業（乗務するダイヤ）を割り振ります。勤務のサイクル例は以下のとおりです。

(第1週)

泊まり	明け	日勤	泊まり	明け	週休	週休
-----	----	----	-----	----	----	----

(第2週)

日勤	日勤	日勤	泊まり	明け	週休	週休
----	----	----	-----	----	----	----

※同じ勤務区分でも運行ダイヤに応じて、日々、出退勤時間が異なります。

【その他】

- ◆急な欠勤が難しい職場ですので、しっかり健康管理を行うことが必要です。
- ◆局内の選考に合格することにより、運転士や電車指導職（助役）になることができます。